

令和 3 年 度

事 業 報 告 書

社 会 福 祉 法 人

草 加 市 社 会 福 祉 事 業 団

目 次

総 括	・・・・・・・・	1 頁
事 務 局	・・・・・・・・	4 頁
草加市立養護老人ホーム松楽苑	・・・・・・・・	10 頁
草加市障害福祉サービス事業所つばさの森	・・・・・・・・	16 頁
草加市総合福祉センターであいの森	・・・・・・・・	22 頁
草加市在宅福祉センターきくの里	・・・・・・・・	37 頁
草加市高年者福祉センターふれあいの里	・・・・・・・・	48 頁
草加市障害者グループホームひまわりの郷	・・・・・・・・	55 頁
障害者総合支援センター	・・・・・・・・	59 頁
生活介護事業所そよかぜの森	・・・・・・・・	67 頁

総 括

当事業団は、人権の尊重を基本とし、利用者本位の先駆的な福祉サービスを提供し、地域共生社会の実現に貢献するという経営理念の基、これまで培ってきた福祉サービスの知識・経験を活かしながら福祉サービスの充実を図り、利用者本位の福祉サービスの提供や地域福祉の発展に努めてまいりました。

当事業団の主要資源である「人財」を最大限に有効活用するため、草加市と連携し、各施設・事業所において利用者ニーズを把握し、より安心・安全な福祉サービスの提供ができるよう、その支援体制の整備・確立に努めました。

令和3年度の主な取組としては、新型コロナウイルス感染症（以下「新型コロナウイルス」という。）対策のため、日々の感染症防止対策をより徹底して行うとともに、感染が発生した際には、各施設と連携し、感染状況や感染の原因等を確認し、感染拡大を防止しながら適正な事業継続等を図りました。

また、新型コロナウイルス感染症が年間を通してまん延している中で新規採用職員を確保するための新たな取組として、オンラインでの採用説明会を実施し、採用に繋げることができました。

さらに、地域における福祉サービスの質の向上を図りながら、安定した施設・事業運営を推進するため、引続き、次の事項に積極的に取り組みました。

I 安心・安全な専門性の高いサービス

草加市との連携を強化し、各事業についても指定管理者あるいは業務の受託者としての自覚と責任を持って安心・安全な運営を行う中、より良いサービスの提供と信頼される施設と事業の運営を図るため、職員一丸となって経営の改善及びサービスの充実向上に努めました。

また、新型コロナウイルス感染時の対応について、利用者、職員の健康上の安全を最優先に考え、草加市から物資等の支援をいただく中で、事業継続や施設機能の一部利用制限、施設間での職員の応援体制等の対策を実施しました。

II 地域との共生

国が進めている地域共生社会の実現に向けて、地域包括支援センターや基幹相談支援センターなどの専門的な相談窓口だけでなく、施設に来館された利用者やご家族の様子や状態を見て、積極的に声を掛け、その相談内容に応じて関係機関等の専門的な相談窓口に繋げ、地域で暮らしやすい環境づくりに努めました。

III 経営基盤の確立について

安定した経営を実現するために、随意契約による見積合わせ及び一般競争入札参加業者の新規開拓を行うなど経費節減に努めました。

また、利用者サービスの向上を目的に令和4年度そよかぜの森食事サービス

提供業務委託の業者選定について公募型プロポーザルを実施し、価格だけではなく味や見た目等も審査した上で業者選定を行い、利用者の満足度向上、職員のモチベーションアップに努めました。

IV 経営の透明性の確保と継続的な改善

法人経営の透明性を確保するうえで、顧問税理士や社労士、草加市指導監査室等に適宜相談し、内部統制機能を強化し、健全な事業運営や適正な財務諸表の作成に努めました。

また、事業団ホームページのリニューアルやフェイスブック、インスタグラムを新たに活用するなど事業団の広報活動を強化するとともに、経営の透明性の確保に努めました。

V 人材の確保・育成について

人材の確保について、コロナ禍において対人での面接が難しい状況の中、オンライン採用説明会を実施し、新人職員の採用に繋げることができました。

草加市内の社会福祉法人で組織する草加市社会福祉法人ネットワーク会議において、共催で合同面接会の開催を実施しました。

また、人材の育成面については、階層別の事業団主催研修や他機関が開催する外部研修（オンライン研修含む）などを積極的に取り入れ、職員の意識改革や資質の向上を図りました。

VI 安全対策について

草加市と連携し、福祉避難所としての役割を再確認するとともに、非常災害対策計画をもとに、有事に職員が適切な行動がとれるよう防災対策を図りました。

また、災害時に備え、避難確保計画を策定し、職員による避難経路の安全点検や取り組む業務の明確化など、利用者と共に定期的な訓練を行い、職員の災害対応の向上に努めました。

さらに、新型コロナウイルス対策として、消毒液の設置、職員のマスクの着用、職員や利用者への検温等を実施しました。

組織一覧

組 織 名	所 在 地	開設年度	入所定数	職員数
事 務 局	草加市柿木町 1 2 1 3 番地 1	昭和 6 3 年	—	6 (6)
養 護 老 人 ホ ー ム 松 楽 苑	草加市柿木町 1 8 8 番地	昭和 5 1 年	5 0	1 1 (12)
障害福祉サービス事業所つばさの森	草加市柿木町 1 1 0 5 番地 2	平成元年	8 0	9 (13)
総合福祉センターであいの森	草加市柿木町 2 6 1 番地 1	平成 4 年	—	7 (19)
在 宅 福 祉 セ ン タ ー き く の 里	草加市谷塚上町 7 0 4 番地 3	平成 1 3 年	—	1 4 (11)
	草加市瀬崎 五丁目 2 0 番 1 6 号			
高年者福祉センターふれあいの里	草加市新里町 1 0 6 番地 6	平成 1 7 年	—	4 (3)
障害者グループホームひまわりの郷	草加市柿木町 1 1 0 4 番地	平成 2 2 年	3 0	6 (29)
障害者総合支援センター	草加市栄町二丁目 1 番 3 2 号 ストーク草加弐番館 1 階	平成 2 2 年	—	9 (11)
生活介護事業所そよかぜの森	草加市柿木町 1 2 1 3 番地 1	平成 2 9 年	4 0	1 6 (14)
※ 職員数については、令和 4 年 3 月 31 日現在				8 2
※ () 内は、契約職員及び臨時職員の数で外書き			合 計	(118)

事 務 局

I 概要

事務局は、各施設・事業所において利用者ニーズに沿った安心・安全な福祉サービスの提供ができるよう、その支援体制の整備・確立に努めました。

令和3年度における事務局の主な取組としては、新型コロナウイルスに関する対策や発生時の初期対応について草加市等の関係機関や施設との調整等を行うとともに、労働基準法等に即した規程の整備を積極的に進めました。

また、税務顧問や社会保険労務士事務所の指導のもと、経営労務管理の改善に向け取り組みました。

さらに、非常災害対策計画及び危機管理マニュアルを活用し、施設と連携を図りました。

1 評議員会、理事会及び監査

事業計画、予算、事業報告及び決算のほか、法人運営上重要な事項について、評議員会及び理事会を新型コロナウイルス感染症の状況に応じて適宜、書面決議を実施するとともに、会議を実施する際には、新型コロナウイルス感染症対策を十分行いながら開催し、審議、議決をいただきました。

また、業務執行の状況及び財産の状況（会計経理）の適正を期するため、感染症対策に留意して監事監査を実施しました。

2 効率的、効果的な経営の推進

経営会議を定期的で開催し、各施設の事業において、目標を定めた事業の推進を図り、適正かつ効率的な事業の運営に努めるとともに、各施設の感染状況や感染対策を各施設で情報共有し、感染症対策に努めました。

また、人事評価制度を活用し、各施設との綿密な連携の下、職員の資質やモチベーションの向上を図りました。

3 職員研修

これからの事業団の中心的存在となり得る副所長クラス研修を実施するとともに、他機関が開催する外部研修などをオンライン形式で受講するなど積極的に取り入れ、職員の意識改革と資質の向上に努めるとともに、利用者が安心して利用できる施設サービスの充実・向上に努めました。

II 評議員、役員及び評議員選任・解任委員一覧表

1 評議員

(令和4年3月31日現在)

役職名	氏 名	選任団体等
評議員	齋 藤 幸 子	ボランティア草加連絡協議会

評議員	伊藤 寿夫	草加市健康福祉部（副部長）
評議員	清田 幸子	草加市民生委員・児童委員協議会
評議員	猪俣 裕嗣	社会福祉法人草加市社会福祉協議会
評議員	森 永 功	社会福祉法人草加市社会福祉協議会
評議員	矢作 浩之	社会福祉法人埼玉県社会福祉事業団 そうか光生園
評議員	浅古 臣男	学識経験者（事業団OB）
評議員	佐々木 一男	草加市障害福祉サービス事業所 つばさの森保護者会
評議員	大矢 浩子	草加地区保護司会（理事）
評議員	岡田 卓也	公益社団法人草加市シルバー人材センター

任期：令和3年(2021年)6月21日から令和7年(2025年)定時評議員会まで

2 役員（理事及び監事）（令和4年3月31日現在）

役職名	氏名	選任団体等
理事長	浅井 昌志	草加市長
副理事長	坂田 幸夫	草加市健康福祉部（部長）
常務理事	下国 季樹	学識経験者
理事	浅見 宗久	学識経験者
理事	関島 和子	草加市身体障害者福祉協会
理事	秋山 恵美子	社会福祉法人光陽会
理事	深井 薫	施設長
理事	丹下 和子	草加市民生委員・児童委員協議会（副会長）
理事	山崎 修	草加商工会議所（専務理事）
監事	武田 康成	税理士
監事	青木 喬	地域福祉関係者

任期：令和3年(2022年)6月21日から令和5年(2023年)定時評議員会まで

3 評議員選任・解任委員（令和4年3月31日現在）

役職名	氏名	選任基準
委員長	青木 喬	監事
委員	金子 敏和	外部委員
委員	竹城 満博	事務局員

任期：令和3年(2021年)6月21日から令和5年(2023年)定時評議員会まで

Ⅲ 評議員会

事業団の管理運営上、重要な事項を審議するため、次のとおり評議員会を開催しました。

1 令和3年度定時評議員会

- (1) 日 時 令和3年6月21日(月)午後1時55分
- (2) 場 所 草加市総合福祉センターであいの森
- (3) 決議者 評議員8人、監事2人
- (4) 議決事項
 - ① (報告) 令和2年度社会福祉法人草加市社会福祉事業団事業報告
 - ② 令和2年度社会福祉法人草加市社会福祉事業団社会福祉事業及び収益事業決算(監事監査報告を含む)
 - ③ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団役員の選任につき評議員会の議決を求めることについて

2 令和3年度第2回評議員会

- (1) 日 時 令和3年3月28日(月)
- (2) 決議方法 書面による決議
- (3) 出席者 評議員10人
- (4) 議決事項
 - ① 社会福祉法人草加市社会福祉事業団評議員及び役員の報酬等に関する規程の一部を改正する規程の制定について

Ⅳ 理事会

事業団の管理運営上、重要な事項を審議するため、次のとおり理事会を開催しました。

1 令和3年度第1回理事会

- (1) 日 時 令和3年4月1日(木)
- (2) 決議方法 書面による決議
- (3) 決議者 理事9人、監事2人
- (4) 議決事項
 - ① 社会福祉法人草加市社会福祉事業団副理事長の選定について

2 令和3年度第2回理事会

- (1) 日 時 令和3年5月27日(木)午後1時30分
- (2) 場 所 草加市総合福祉センターであいの森
- (3) 決議者 理事8人、監事2人
- (4) 議決事項
 - ① 令和2年度社会福祉法人草加市社会福祉事業団事業報告
 - ② 令和2年度社会福祉法人草加市社会福祉事業団社会福祉事業及び収

益事業決算

- ③ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団評議員選任候補者の推薦につき理事会の同意を求めることについて
- ④ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団役員選任候補者の推薦につき理事会の同意を求めることについて
- ⑤ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団定時評議員会の招集について
- ⑥ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団評議員選任・解任委員会の招集について

3 令和3年度第3回理事会

- (1) 日 時 令和3年6月21日(月)午後3時25分
- (2) 場 所 草加市総合福祉センターであいの森
- (3) 決議者 理事9人、監事2人
- (4) 議決事項
 - ① 社会福祉法人草加市社会福祉事業団理事長の選定につき理事会の議決を求めることについて
 - ② 社会福祉法人草加市社会福祉事業団副理事長等の選定につき理事会の議決を求めることについて
 - ③ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団評議員選任・解任委員の選任につき理事会の同意を求めることについて
 - ④ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団サービス向上委員(第三者委員)の委嘱につき理事会の同意を求めることについて

4 令和3年度第4回理事会

- (1) 日 時 令和3年11月26日(金)午後4時
- (2) 場 所 草加市総合福祉センターであいの森
- (3) 出席者 理事9人、監事2人
- (4) 議決事項
 - ① 令和3年度社会福祉法人草加市社会福祉事業団社会福祉事業資金収支補正予算(第1号)
 - ② 社会福祉法人草加市社会福祉事業団就業規則の一部を改正する規則の制定について

5 令和3年度第5回理事会

- (1) 日 時 令和4年1月29日(土)
- (2) 決議方法 書面による決議
- (3) 出席者 理事9人、監事2人
- (4) 議決事項
 - ① 施設長の任免につき議決を求めることについて

6 令和3年度第6回理事会

(1) 日 時 令和4年3月23日(水)

(2) 決議方法 書面による決議

(3) 出席者 理事9人、監事2人

(4) 議決事項

- ① 令和3年度社会福祉法人草加市社会福祉事業団社会福祉事業資金収支補正予算(第2号)
- ② 社会福祉法人草加市社会福祉事業団組織規程の一部を改正する規程の制定について
- ③ 令和4年度社会福祉法人草加市社会福祉事業団事業計画
- ④ 令和4年度社会福祉法人草加市社会福祉事業団社会福祉事業及び収益事業資金収支予算
- ⑤ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団役員等のために締結された保険契約内容の追認について
- ⑥ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団役員等のために締結される保険契約内容の承認について
- ⑦ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団第2回評議員会の招集について

7 令和3年度第7回理事会

(1) 日 時 令和4年3月28日(月)

(2) 決議方法 書面による決議

(3) 出席者 理事9人、監事2人

(4) 議決事項

- ① 社会福祉法人草加市社会福祉事業団就業規則の一部を改正する規則の制定について
- ② 社会福祉法人草加市社会福祉事業団職員給与規程の一部を改正する規程の制定について
- ③ 施設長の任免につき議決を求めることについて
- ④ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団評議員選任候補者の推薦につき理事会の同意を求めることについて
- ⑤ 社会福祉法人草加市社会福祉事業団評議員選任・解任委員会の招集について

V 評議員選任・解任委員会

評議員を選任するため、次のとおり評議員選任・解任委員会を開催しました。

1 令和2年度第1回評議員選任・解任委員会

(1) 日 時 令和3年5月27日(木)午後2時50分

(2) 場 所 草加市総合福祉センターであいの森

(3) 出席者 委員3人

(4) 議決事項

- ① 社会福祉法人草加市社会福祉事業団評議員の選任につき議決を求めることについて

1 令和3年度第2回評議員選任・解任委員会

(1) 日 時 令和4年3月30日(水)午前9時55分

(2) 場 所 事務局

(3) 出席者 委員3人

(4) 議決事項

- ① 社会福祉法人草加市社会福祉事業団評議員の選任につき議決を求めることについて

草加市立養護老人ホーム 松楽苑

I 養護老人ホーム事業

1 生活援助

入所者一人ひとりのニーズや心身の状況などに応じた処遇計画を立て、安心・安全に配慮した日常生活を営むことができるように適切な支援に努めました。

また、季節ごとの行事を実施することにより四季を感じ、趣味活動やレクリエーションを通して入所者間のコミュニケーションが図れるよう支援を行いました。

2 相談・助言

入所者の生活における相談・助言、金銭管理、各種申請代行等を行い、安心して安全な生活が送れるよう支援を行いました。

3 健康管理

午前・午後と1日2回の体操・ストレッチを実施する他、外部から講師を招き月4回程度の3B体操を実施することにより、体力・健康の維持に努めました。

嘱託医による毎月の定期検診や年2回の健康診断、インフルエンザやコロナワクチンの予防接種を実施しました。看護職員による健康相談・血圧測定・体重測定・健康チェック並びに他職種との連携から、入所者の体調の変化、さらに精神的な変化に対する早期対応を行うとともに、専門的な関係機関に繋げ、疾病の早期発見、早期治療に努めました。

4 衛生管理

食堂や施設内共有部分の消毒を1日2回以上実施し、定期的に換気を行い感染防止に努めました。また、入所者に対し手洗いやうがい、手指消毒を励行し感染症や食中毒の予防に努めました。

5 食事

食事での楽しみを感じて頂けるように、季節の食材を取り入れた献立を提供しました。また、栄養士による栄養管理の下、食材の味と香りを引き出し、素材の味を活かした、色彩豊かな食事の提供を心がけました。

さらに、入所者の意見や嗜好の聞き取りを参考に、食事内容の充実を図り、入所者の身体状況に応じ、粥食、キザミ食及びミキサー食等の個別対応を随時行いました。

6 一時入所

社会適応が困難な高齢者の一時的な宿泊を受け入れ、生活習慣の指導・支援・栄養管理を行うとともに、体調の調整を図りました。

7 家族・身元引受人及び地域との交流

家族・身元引受人への連絡・報告を適宜実施し、家族との交流等の機会を確保するほか、定期的に発行する「苑だより」において入所者の生活の様子をお知らせしました。

また、地域の方々との関わりを大切に、夏まつりや敬老会などの行事開催により町会や民生委員等との交流を図りました。

II 訪問介護事業

1 身体介護

食事、排せつ、入浴、口腔ケアなどの日常生活動作全般における介助や見守りを行い、より安心・安全な生活が継続できるように支援を行いました。また、細やかなコミュニケーションを心掛け、利用者の心の充実と意欲向上に努めました。

2 家事援助

居室の清掃、衣類の洗濯や日用品の整理等、必要に応じた日常生活の援助を行い、生活等に関する相談・助言を行いました。また、衛生面にも配慮したサービスの提供を行いました。

(松 楽 苑)

(1) 入・退所者の状況

(単位：人)

定員	月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
50	入所者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退所者	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	4
	在所者	34	34	34	34	34	34	32	32	32	32	32	31	

※前年度末在所者 35人 令和3年度年間利用者延べ人数 12,097人

(2) 措置機関別在所者状況 (令和4年3月31日現在)

(単位：人)

措置機関名	人数
草加市福祉事務所	26
川口市福祉事務所	3
八潮市福祉事務所	1

措置機関名	人数
足立区福祉事務所	1
合計	31

(3) 年齢分布表 (令和4年3月31日現在)

(単位：人)

性別	年齢	61歳	66歳	71歳	76歳	81歳	86歳	91歳	96歳	合計	平均 年齢
	～	～	～	～	～	～	～	～			
		65歳	70歳	75歳	80歳	85歳	90歳	95歳	100歳		
男性		0	1	2	3	6	1	3	0	16	81.9歳
女性		0	1	1	4	6	0	2	1	15	82.7歳
合計		0	2	3	7	12	1	5	1	31	82.3歳

最少年齢 = 68歳 最高年齢 = 100歳

(4) サービスの提供状況 (特定施設入居者生活介護)

(単位：人)

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
4 月	3	2	5	2	1	13
5 月	3	2	5	2	1	13
6 月	2	3	5	2	1	13
7 月	2	3	5	2	1	13
8 月	2	3	5	2	1	13
9 月	2	3	5	2	1	13
10 月	2	3	4	3	2	14
11 月	3	3	3	3	1	13
12 月	3	3	3	3	1	13
1 月	3	3	2	3	1	12
2 月	3	3	2	3	1	12
3 月	3	3	3	3	1	13
合計	31	34	47	30	13	155

(5) 一時入所

(単位：人・日)

区分	月別												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
利用者数	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	2	5
利用日数	0	0	0	0	0	0	0	26	29	0	0	31	86

(6) クラブ活動

内 容	実 施 日	指 導 者	回数	構成員
3B体操	毎週月曜日	増村様・篠田様	37	全 員
レクリエーション	毎週水曜日	担当職員	47	随 時
ビデオ鑑賞	毎週木曜日	担当職員	40	随 時

(7) 各種行事

実 施 日	行 事 名
6月1日	開苑記念行事
7月30日	夏祭り
8月5日、12日、16日	盆供養（迎え火・送り火）
9月16日	敬老会
11月10日、11日	お楽しみ外出
12月24日	クリスマス会
1月10日	新年会
2月3日	節分
3月23日	花見昼食会
4月19日・7月26日・11月15日 ・1月17日	ハーモニカ慰問
毎月実施	誕生者会

(8) ボランティア受入状況

(単位：人)

活動内容	活動日数	延べ人数
習 字	4日	4人

(訪問介護事業所)

(1) サービスの実施状況

令和3年度年間利用者延べ回数 6,022回

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4月利用実人数	3	1	5	2	1	12
4月訪問回数(合計)	73	66	162	113	77	491
5月利用実人数	3	2	4	2	1	12
5月訪問回数(合計)	71	93	157	116	81	518
6月利用実人数	2	3	5	2	1	13
6月訪問回数(合計)	37	128	181	111	72	529
7月利用実人数	2	3	5	2	1	13
7月訪問回数(合計)	41	136	210	118	77	582
8月利用実人数	2	3	5	2	1	13
8月訪問回数(合計)	37	131	185	114	78	545
9月利用実人数	2	3	5	2	1	13
9月訪問回数(合計)	42	135	196	106	69	548
10月利用実人数	2	3	4	3	2	14
10月訪問回数(合計)	41	142	141	93	95	512
11月利用実人数	3	3	3	3	1	13
11月訪問回数(合計)	12	136	113	118	66	445
12月利用実人数	3	3	3	3	1	13
12月訪問回数(合計)	54	138	96	126	65	479
1月利用実人数	3	3	2	3	1	12
1月訪問回数(合計)	51	144	78	104	70	447
2月利用実人数	2	3	2	3	1	11
2月訪問回数(合計)	41	134	67	100	69	411
3月利用実人数	2	3	3	3	1	12
3月訪問回数(合計)	54	154	102	135	70	515
年間利用実人数	29	33	46	30	13	151
年間訪問回数(合計)	554	1,537	1,688	1,354	889	6,022

草加市障害福祉サービス事業所 つばさの森

I 就労移行支援事業

1 職場実習

新型コロナウイルスの影響により活動できる期間に制限がありましたが、事業所や企業における職場実習を実施することで、就労への意欲が高められるよう支援するとともに、職場実習受入先の企業等の確保及び開拓に努めました。

2 求職活動の支援

草加市障害者就労支援センターや東部障がい者就業・生活支援センターみらいなどの関係機関と連携を図り、利用者の適性や要望に応じた職場開拓に努めました。

3 職場定着支援

就労後も安定した就労が持続するよう、関係機関と連携し、本人及び就職先の支援を行いました。

4 生産活動

生産活動を進める上においては、基礎体力や作業能力の向上、持続力や集中力の向上、さらには職場における協調性を意識することが重要であることから、基本的な職場規律や社会規律が体得できるよう支援しました。

5 訓練プログラム

一般就労に必要な基礎知識を学ぶ座学やワークサンプルを活用し、就労への資質と意欲の向上に繋がるよう支援しました。

また、個々の状況に応じたプログラムを提供し、就労に向けた課題を克服できるよう支援しました。

6 施設外作業

施設外において施設とは違った環境と体制の中で作業を行うことで、就労への意欲向上に繋がるよう支援しました。

II 就労継続支援B型事業

1 生産活動

新型コロナウイルスの影響により、安定した作業提供が困難な状況もありましたが、企業からの受注作業の新規開拓、確保に努めるとともに、作業の効率化を図りました。

また、利用者が作業を習得できるように、支援体制を強化するとともに、利用者一人ひとりの能力や特性に応じて作業内容・作業環境を工夫し、働く習慣と態度を身に付けることができるよう支援しました。

2 施設外作業

施設外での作業を行い、安定した作業収入の確保を図りました。

3 就労への移行

利用者の就労意欲を引き出し、知識及び能力が高まった方を対象として、就労へ

の移行に向けた支援を行いました。

4 生活支援

自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう支援しました。

III 健康管理

毎朝、出勤前の体温測定、手洗い、消毒を徹底し、職員の健康管理を行うことで、利用者への適切な支援が行えるよう努めました。

また、一年に1回、健康診断を実施し、利用者の健康状態を把握するとともに、保護者へ健康診断の結果について報告し、情報共有を図りました。

IV 相談援助

利用者や家族等からの相談には迅速かつ適切に対応するとともに、個人面談を行い、充実した日常生活や社会生活が送れるよう支援しました。

また、玄関前のテーブルにご意見箱を設置し、利用者や家族等から意見を募り、サービスの向上を図りました。

V 食事の提供

管理栄養士による栄養管理の下、旬の食材を取り入れた献立を作り、利用者の疾患や身体状況に応じた食事の提供を行いました。

また、季節に合わせた行事食、誕生日給食、バイキングメニュー、選択メニューを取り入れるなど、食事が楽しめる工夫を行いました。

新型コロナウイルス感染予防のため、シールドの設置、座席の間隔を空ける等、安全に食事ができるよう環境整備を行いました。

VI 地域交流

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設行事は縮小して実施し、地域行事に関してはすべて中止となりました。

VII 相乗り送迎

利用者の高齢化に伴い、利用要件を設け、安心、安全に通所できるよう、そよかぜの森マイクロバスによる相乗り送迎を実施しました。

(就労移行支援事業・就労継続支援B型事業)

(1) 訓練等給付費支給市町別の利用者状況 (令和4年3月31日現在)

(単位:人)

支給市町村名	就労移行 支援事業	就労継続支援 B型事業
草 加 市	1	49
越 谷 市	0	13
八 潮 市	1	0
松 伏 町	0	1
吉 川 市	0	1
合 計	2	64

(2) 入退所の状況

①就労移行支援事業

(単位:人)

定員	月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
6	入所者	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	4
	退所者	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	在所者	0	0	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	

※就労アセスメント入所者 2名

令和3年度年間利用者延べ人数 344人

令和3年度年間利用者実人数 4人

②就労継続支援B型事業

定員	月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
74	入所者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退所者	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
	在所者	66	66	66	66	66	66	66	66	66	64	64	64	64

令和3年度年間利用者延べ人数 14,053人

令和3年度年間利用者実人数 66人

(3) 年齢別分布表（令和4年3月31日現在）

①就労移行支援事業

（単位：人）

年齢 性別	18 歳	20 歳	30 歳	40 歳	50 歳	60 歳	合計	平均 年齢
	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳			
男 性	0	1	1	0	0	0	2	32.5歳
女 性	0	0	0	0	0	0	0	0歳
合 計	0	1	1	0	0	0	2	32.5歳

②就労継続支援B型事業

年齢 性別	18 歳	20 歳	30 歳	40 歳	50 歳	60 歳	合計	平均 年齢
	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳			
男 性	0	8	9	11	11	2	41	41.7歳
女 性	0	2	8	4	6	3	23	44.6歳
合 計	0	10	17	15	17	5	64	42.7歳

※ 最少年齢 20歳 最高年齢 70歳

(4) 職場実習等

事 業 者 名	人数	作 業 内 容
獨協大学	1	清掃

(5) 就職先

事 業 者 名	人数	作 業 内 容
なし		

(6) 加工事業

業 者 名	作 業 品 目
(資)釜屋商店	お灸の筒の組み立て、お灸のサンプル組み立て等
(株)日本化学産業	建築用部品の加工
(株)ゴークラ	色画用紙・ケント紙の袋入れ、シール貼り等
(株)イワコー	消しゴムの組立
SBS三愛ロジスティクス(株)	段ボール仕切りパッキン作成
(株)ワタナベ	箱折り
(合)Lead Block	銀のさら 宅配用お箸セット作成
草加市上下水道部	使用済水道メーターの分解
森紙器(株)	箱折り

更新(株)	防塵マスク用ゴム紐の部品取り付け等
(株)アークス	チラシ封入、チラシ折り
(株)グローバルメディアネット	額絵封入、チラシ折り
(株)長谷川製作所	おみくじの作成
(株)トライク	ケーブル等の出荷作業

(7) 受託事業

業 者 名	作 業 品 目
SBS三愛ロジスティクス(株)	段ボール組み立て
草加市都市整備部みどり公園課	公園の清掃
草加市上下水道部	水源地の草刈り

(8) 販売事業

作 業 名	生 産 品 目
印 刷	名刺、年賀状、議会ニュース、チラシ、封筒等
農 作 業	長ネギ、夏みかん等
製 菓	各種マドレーヌ、小松菜マフィン、彩のマカローヌ等
自動販売機	自動販売機の管理

(9) 年間作業収入

(単位：円)

加工事業収入	受託事業収入	販売事業収入	収入合計
5,403,475	5,764,377	9,433,267	20,601,119

(10) 工賃支給額

(単位：円)

支給日	就労移行支援事業			就労継続支援B型事業		
	支給者数	支給額	平均工賃	支給者数	支給額	平均工賃
4月23日	0人	0	0	64人	2,095,100	23,736
5月25日	0人	0	0	64人	453,000	7,078
6月25日	0人	0	0	65人	665,650	10,241
7月21日	1人	12,300	12,300	63人	1,314,400	20,863
8月25日	2人	17,100	8,550	64人	1,001,700	15,652
9月24日	2人	14,800	7,400	65人	898,800	13,828
10月25日	2人	7,700	3,850	63人	357,500	5,675
11月25日	2人	26,000	13,000	65人	1,120,000	17,231
12月24日	2人	28,058	14,029	65人	1,443,328	22,205
1月25日	2人	36,700	18,350	63人	1,539,400	24,435
2月25日	2人	21,900	10,950	63人	1,085,400	17,229
3月25日	2人	27,900	13,950	62人	1,219,400	19,668
年間	17人	192,458	11,321	766人	13,193,678	17,224

(11) 年間行事

実 施 日	行 事 名
4月 1日	入所式
6月29日	防災訓練
6月30日	バイキング給食
10月15日	お楽しみ会～縁日を楽しもう～
11月29日	健康診断
11月30日	そば商組合交流会
12月17日	お楽しみ会
1月 7日	成人を祝う会 バイキング給食
1月26日	防災訓練
3月31日	お花見弁当

(12) クラブ活動

クラブ名	内 容
鑑賞	利用者の好みに合わせたDVD鑑賞を行いました。
ダンス	音楽に合わせて皆でダンスをしました。10月のお楽しみ会～縁日を楽しもう～にて、ダンス練習の成果を発表しました。
芸術	お絵描や塗り絵やゲーム（オセロ・将棋・ブロック・ジェンガ・カードゲーム）音楽鑑賞など、各自の興味がある事を行いました。季節に合わせた貼り絵を行い、玄関前の壁に展示しました。
カラオケ 合唱	各自が歌を選び、カラオケを楽しみました。また、様々な歌の合唱も行いました。

(13) ボランティア受入状況

作 業 内 容	活動日数	延べ人数
作業支援、つばさの森まつりなど	0	0

(14) 特別支援学校など実習生受入状況

学 校 名	人 数
草加かがやき特別支援学校	5
草加かがやき特別支援学校 草加分校	2
三郷特別支援学校	1
社会福祉士養成課程実習	1
介護等体験	1

草加市総合福祉センター であいの森

I 高年者福祉センター事業

1 講座の開催と利用の促進

コロナ禍の中で、感染防止に努め、可能な限り継続して各種講座を開催しました。人との関わりが希薄となる中で、「気軽に集える場」として「であいの森すまいる広場」を定期的実施し、自由に足を運んでいただける憩いの場の提供を行いました。

併せて「であいの森かけはしサロン」については、これまでの事業内容や実績を踏まえ、ポッチャ体験等、さらなる内容の充実を図りました。

講座の内容については、利用者へアンケートを実施することにより常に見直しを図り、利用者満足度の向上に努めました。

2 生活・健康等の各種相談の実施

心身の健康維持や疾病予防のため、専門職員が適切な相談、援助を行うことで高年者の生活を支援しました。また、新型コロナワクチン予約の支援を実施するとともに、集団接種会場の役割も担いました。

3 すこやかクラブやサークル等の団体活動の支援

サークルの代表者等との連絡を密にし、円滑かつ自主的な活動が行えるよう支援しました。

また、すこやかクラブについては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、11月15日から段階的に制限付きでサービスを再開しました。

4 施設利用の促進

特色のある催し物等の開催や施設の周知に努めるとともに、より多くの方々が施設を利用できるよう、その利便性を図るため、大型バスによる送迎サービスを実施しました。大型バスについては利用状況等を精査し、9月1日より新ルートで効率的な運行を行いました。

5 入浴サービス

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、11月4日から段階的に制限付きでサービスを再開しました。

6 貸館事業の促進

市民に対し、施設・設備の利用を広く宣伝し、貸館事業の利用促進に努めました。

II 身体障害者福祉センター事業

1 更生相談

障がい者及びその家族等に対し、関係機関との連携の下、生活や就業等に関わる各種の相談に応じました。

2 機能訓練

医師の指示に基づき、専門職等が身体機能の維持・回復を目的に訓練を実施し、安全な日常生活動作の習得と社会参加の促進を図りました。

3 各種教養講座等

ボッチャ講座では、身体に障がいのある方及びその家族等を対象とし、軽度から重度の障がいのある方まで、全ての方が参加し楽しむことができる障がい者スポーツとして実施しました。

また、東京パラリンピック開催とともに、聖火ビジットへの参加、同スポーツ日本代表の高橋選手へ向けて応援ビデオメッセージへの参加など、地域で一体となり盛り上げていきました。その後も、草加市内においての大会や交流会などに積極的に参加し、同スポーツの普及と発展のため活動しました。

新型コロナウイルス感染防止の観点から、必要に応じて休止や時間短縮等、参加者の安全に配慮して実施しました。

その他の講座については新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施を見送りました。

4 送迎サービス

機能訓練利用者に対し、リフト付きバスにて自宅まで送迎を行いました。

また、土曜日、日曜日に講座参加等で、施設を利用する身体に障がいのある方に対して、施設最寄りの駅までの送迎を予約制にて実施しました。

5 感染症対策

新型コロナウイルス感染防止のため、感染症対策の見直しを行い、手洗い・手指消毒、マスクの着用に加え、送迎バス乗車前の検温・手指消毒、私物等（杖・車椅子）の消毒等、感染症対策を強化してサービスの提供に努めました。

III 地域活動支援センター事業

1 基本サービス

(1) 創作的活動

創作的活動を通して、個々の創造力や感性を高めるとともに、協働して取り組む中で、利用者同士が互いの障がいを理解しながら、集団生活における社会性を養いました。

また、園芸・創作等の活動を通して、自然や季節を感じることにより、心の豊かさを得られるよう努めました。

(2) 機能訓練

個々の生活実践プログラムの実施により、身体機能・生活能力の維持・向上を図ると共に、日常生活の充実に繋がるよう努めました。

(3) 介護方法の指導

利用者及び家族の介護に関する相談等を受ける中で、介護方法の指導助言を行いました。

(4) 社会適応訓練

個別支援計画書に基づき、日常生活、社会生活における個々の課題を確認し、家族や関係機関等と協力しながら、個別訓練を実施しました。

(5) 更生相談

利用者及び家族等から生活や就業等に関する様々な相談に応じるとともに、必要に応じ、関係機関との連絡・調整を図りました。

(6) スポーツ・レクリエーション

安全かつ楽しくスポーツ・レクリエーションができる機会を提供することにより、体力の維持・向上を図りました。

(7) 健康指導

バイタルチェックを行うことにより、利用者の心身の健康状態を把握し、日中活動が安全に行えるよう努めるとともに、随時、健康相談を実施しました。

(8) 医療的サービス

利用者の心身の状況に応じ、看護職員による医療的な処置を行いました。

2 食事サービス

栄養士による栄養管理の下、利用者の体調や身体状況等に応じた給食やおやつを提供しました。

また、旬を感じさせる食材や行事食等を提供することにより、食を通して季節感を味わえるよう努めました。

3 送迎サービス

自主通所の難しい市内在住の利用者に対し、リフト付きバスによる送迎サービスを行いました。

4 入浴サービス

自宅での入浴が困難な方を対象に、身体の衛生保持と安全な入浴方法の習得を目的とした入浴サービスを行いました。

5 特別プログラム

新型コロナウイルス感染予防の観点から外出活動等の実施は中止しました。代替プログラムとして創作活動を増やし、レクリエーション活動の拡充を図りました。

また、感染対策をとりながらゲストを迎え外部の方との交流の機会を増やし、余暇活動の充実を図りました。

さらに、昼食時はリクエスト給食を取り入れたり、レイクタウンフードコート各店舗のテイクアウトを利用したりと、可能な範囲で食事を楽しめるプログラムを実施しました。

6 感染症対策

新型コロナウイルス感染防止のため、感染症対策の見直しを行い毎日のバイタルチェック、手洗い・手指消毒、マスクの着用に加え、送迎バス乗車前の検温・手指消毒、活動中のフェイスシールドの着用、食事やおやつの提供時に卓上パーテーションを使用する等の対策強化を行いました。

また、高年者福祉センターと連携をしつつ、新型コロナワクチン予約の支援を行いました。

IV 軽食喫茶事業

1 軽食喫茶

新型コロナウイルス感染予防対策をし、11月16日からメニューを限定しながら営業を再開しました。

2 外部販売

地域のイベントが中止になったことに伴い、模擬店の出店も中止となりました。

3 衛生管理

職員の細菌検査等の実施や手洗い等の励行により、衛生管理の徹底を図りました。

(高年者福祉センター事業)

(1) 令和3年度年間利用者延べ人数 48,424人

(2) + (3) + (4) + (6) + (8) + (9)の合計値

(2) 健康相談の利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
件数	19	7	46	64	23	42		
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計
件数	61	81	73	53	64	41	574	0

(3) 教養講座の開催

開催期間	講座名	受講者数	回数	出席延人数
		高年者		高年者
4月12日～7月5日	フラダンス教室	12	7	68
5月6日～7月15日	スローストレッチで筋力アップ	20	6	93
5月12日～3月9日	かけはしサロン	13	7	73
5月19日～1月19日	苔玉作り	6	2	12
6月1日～8月3日	Let's!!リズム体操	13	6	69
6月2日～7月21日	絵手紙教室	13	5	59
8月4日～10月20日	ハンドベルを奏しよう	16	6	88
8月26日～11月25日	水彩画を楽しく描こう	6	6	36
8月27日～11月22日	季節を感じよう俳句講座	13	6	68
9月2日～11月18日	スローストレッチで筋力アップ	20	6	100
9月27日～12月13日	みんなで踊ろうエアロビダンス	12	8	89
10月5日～11月1日	手芸講座～軍手で作ろう～寅～	11	2	21
10月27日～12月22日	折り紙を楽しもう	12	2	23
11月17日～3月11日	ポッチャを体験してみよう	12	4	47
11月30日～2月15日	体幹を鍛えようヨーガ教室	10	6	47
12月10日～2月18日	Let's!!リズム体操	20	6	100
4月13日～3月23日	すまいる広場	15	48	439
		合計	133	1,432

(4) すこやかクラブの利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
区分								
団体数	0	0	0	0	0	0		
利用者数	0	0	0	0	0	0		
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計
区分								
団体数	0	3	11	8	4	3	29	0
利用者数	0	46	139	97	42	45	369	0

(5) 高年者の送迎サービスの状況 (一般) (単位：人)

区分\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
午前便	106	62	87	84	71	66		
午後便	57	37	46	38	26	58		
計	163	99	133	122	97	124		
区分\月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計
午前便	100	226	384	256	238	283	1,963	838
午後便	75	157	137	179	148	149	1,107	302
計	175	383	521	435	386	432	3,070	1,140

(6) 浴室利用状況 (単位：人)

区分\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
男	0	0	0	0	0	0		
女	0	0	0	0	0	0		
計	0	0	0	0	0	0		
区分\月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計
男	0	789	1,337	1,308	1,343	1,567	6,344	0
女	0	491	730	746	807	992	3,766	0
計	0	1,280	2,067	2,054	2,150	2,559	10,110	0

(7) サークルの活動状況（令和4年3月31日現在）※活動実績のあるサークルのみ表示

サークル名	会員数	活動回数	サークル名	会員数	活動回数
青柳クラブ	9	42	草加ハーモニカ同好会	5	21
アカリダンスサークル	14	51	太極拳サークル	23	30
絵手紙工房	10	12	ダンス レモン	7	30
かがやき	15	13	稚心会	17	27
カサブランカ	19	43	どれみサークル	4	6
華道 千草会	5	25	にこにこ体操クラブ	39	50
ギターサークル であい	8	43	ねんどの会	8	51
杵柄会 あじさいクラブ	12	30	美書ペンクラブ	17	2
杵柄会 三味線クラブ	5	22	フレンドリーダンスサークル	16	47
杵柄会 日本舞踊クラブ	11	30	まあがれっと	4	41
杵柄会 民謡クラブ	17	17	マイ スマイル	8	6
杵柄会 カラオケクラブ	6	12	マリンバ・アンサンブル'99	6	55
琴 こでまり	6	11	みつぼしクラブ	15	47
埼玉県スポーツウエルネス吹矢協会	16	38	メープル英会話クラブ	15	48
サクラクラブ	5	24	森のオカリナ	10	23
桜草サークル	6	15	釉友くらぶ	12	47
社交ダンスサザンカ	2	4	友和会	14	24
視覚障がい者 虹の会	6	23	よさこい彩女	19	41
シルバーコーラス	29	5	楽々会	9	12
ストレッチ体操 空	34	40	ローズダンス	3	43
草加ハナレイ・フラサークル	12	34	わかばの会	5	14

(8) 研修室等の利用状況

() …団体数 (単位:人)

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
研修室1・2	(22) 247	(20) 267	(22) 323	(25) 302	(14) 182	(23) 337	
研修室3・4	(25) 344	(16) 199	(20) 261	(17) 238	(11) 145	(18) 221	
茶・華道室	(6) 31	(5) 36	(8) 49	(12) 77	(6) 27	(8) 53	
教養文化室	(72) 855	(50) 605	(61) 618	(62) 827	(63) 552	(59) 555	
工 房 (陶・和粧)	(9) 104	(8) 90	(8) 104	(8) 114	(8) 110	(9) 130	
その他 (和粧室)	(13) 144	(9) 157	(12) 101	(11) 85	(7) 59	(11) 151	
開放施設	(0) 1,209	(0) 1,232	(0) 1,163	(0) 1,076	(0) 1,117	(0) 1,148	
合 計	(147) 2,934	(108) 2,586	(131) 2,619	(135) 2,719	(109) 2,192	(128) 2,595	
月 区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総 数
研修室1・2	(21) 270	(30) 436	(24) 321	(19) 248	(20) 236	(30) 345	(270) 3,514
研修室3・4	(19) 308	(22) 367	(21) 329	(16) 244	(16) 220	(27) 352	(228) 3,228
茶・華道室	(12) 49	(11) 53	(11) 87	(10) 64	(11) 42	(7) 26	(107) 594
教養文化室	(66) 717	(53) 613	(54) 735	(56) 744	(48) 476	(65) 742	(709) 8,039
工 房 (陶・和粧)	(8) 112	(9) 120	(7) 108	(7) 86	(8) 100	(9) 108	(98) 1,286
その他 (和粧室)	(14) 216	(13) 110	(8) 52	(8) 46	(10) 64	(11) 97	(127) 1,282
開放施設	(0) 1,263	(0) 1,960	(0) 1,759	(0) 1,977	(0) 1,969	(0) 2,123	(0) 17,996
合 計	(140) 2,935	(138) 3,659	(125) 3,391	(116) 3,409	(113) 3,107	(149) 3,793	(1,539) 35,939

(9) 見学者受け入れ状況

(単位：人)

月別 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
見学者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(身体障害者福祉センター事業)

- (1) 令和3年度年間利用者延べ人数 502人
 (2) + (5) + (6)の合計値

- (2) 機能回復訓練利用状況(延べ人数)

区分		月						
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
日数		9	8	9	9	9	9	
利用者数	男性	18	17	23	21	20	17	
	女性	5	4	3	9	4	0	
	合計	23	21	26	30	24	17	
1日平均利用者数		2.6	2.6	2.9	3.3	2.7	1.9	
健康確認及び指導		23	21	26	30	24	17	
評価		5	5	1	2	2	3	
診察		3	5	1	2	1	3	
介護方法の指導		3	8	1	2	2	0	
更生相談		3	8	1	2	2	0	
送迎	往路	23	21	26	30	24	17	
	復路	23	21	26	32	24	17	
区分		月						合計
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	
日数		8	9	8	8	8	10	104
利用者数	男性	17	15	15	19	15	16	213
	女性	3	6	4	4	4	5	51
	合計	20	21	19	23	19	21	264
1日平均利用者数		2.5	2.3	2.4	2.9	2.4	2.1	2.5
健康確認及び指導		20	21	19	23	19	21	264
評価		2	3	2	1	1	3	30
診察		0	1	4	0	1	4	25
介護方法の指導		0	1	4	0	1	4	26
更生相談		0	1	4	0	1	4	26
送迎	往路	20	21	18	23	19	21	263
	復路	20	21	18	23	19	21	265

(3) 機能回復訓練登録者年齢別状況

年 齢 区 分	18歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	70歳～	総計	平均年齢
	29歳	39歳	49歳	59歳	69歳			
男	0	1	1	2	0	0	4	48.8歳
女	0	0	0	0	1	0	1	65歳
合 計	0	1	1	2	1	0	5	52歳

(4) 嘱託医(整形外科)評価・診察状況

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
人 数	男 性	3	4	0	1	2	2		
	女 性	0	1	1	2	0	0		
	合 計	3	5	1	3	2	2		
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
人 数	男 性	0	1	3	0	1	3	20	
	女 性	0	0	1	0	0	1	6	
	合 計	0	1	4	0	1	4	26	

(5) 送迎サービス(シャトルバス)の状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
往 路	4	3	4	4	4	3		
復 路	5	3	7	5	6	4		
計	9	6	11	9	10	7		
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
往 路	5	4	4	4	3	4	46	
復 路	5	6	6	7	4	6	64	
計	10	10	10	11	7	10	110	

(6) 各種教養・心身向上講座

開催期間	講 座 名	回数	受講者数	延べ人数
4月～3月	「ボッチャ教室」 ※毎月1回開催 (新型コロナウイルスの状況により時間短縮あり)	12	15	128
合 計		12	15	128

※2月開催予定であった単発講座は新型コロナウイルスの状況により中止

(地域活動支援センター事業)

(1) 営業日数及び利用者数の月別状況 令和3年度年間利用者延べ人数 4,444人

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
営業日数			22	21	22	22	20	22	21	22
月間利用者数	実人数		39	37	39	40	36	42	42	41
	延べ人数		361	343	351	346	316	410	391	410
一日平均利用者数			16.4	16.3	16.0	15.7	15.8	18.6	18.6	18.6
サービス別利用者数	送迎サービス	往路	339	319	326	323	280	342	349	383
		復路	338	318	324	323	277	344	350	383
		計	677	637	650	646	557	686	699	766
	入浴サービス		42	41	44	42	32	33	32	41
	給食サービス		347	330	308	334	289	359	369	409
			12月	1月	2月	3月	合計	月平均	前年度	
営業日数			20	20	20	23	255	21.3	241	
月間利用者数	実人数		41	41	37	39	474		511	
	延べ人数		359	366	364	427	4,444	370.3	4,285	
一日平均利用者数			18.0	18.3	18.2	18.5		17.4	17.8	
サービス別利用者数	送迎サービス	往路	341	331	313	370	4,016	334.6	3,734	
		復路	339	332	308	370	4,006	333.8	3,698	
		計	680	663	621	740	8,022	668.5	7,432	
	入浴サービス		32	32	30	35	436	36.3	611	
	給食サービス		355	353	325	391	4,169	347.4	3,824	

※上記数字は在宅支援を含む実績です。

※8月9日・8月10日は新型コロナウイルス発生のため臨時休業

(2) 在宅支援者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
月間利用者数	実人数	4	3	3	3	5	7	7
	延べ人数	9	12	12	9	24	51	21
		11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
月間利用者数	実人数	0	0	3	5	4	44	3.7
	延べ人数	0	0	12	33	34	217	18.1

(3) 契約者状況 (全 47 名)

(令和 4 年 3 月 31 日現在)

年齢	区分	区分なし			区分 1			区分 2			区分 3		
		身体	知的	精神	身体	知的	精神	身体	知的	精神	身体	知的	精神
18 歳～28 歳		0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
29 歳～38 歳		0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0
39 歳～48 歳		2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
49 歳～58 歳		2	0	0	0	0	0	0	1	5	3	1	0
59 歳～65 歳		1	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0
65 歳～		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		5	4	0	0	0	0	1	3	6	5	3	1
前年度合計		6	3	0	0	0	0	0	2	3	4	3	3

年齢	区分	区分 4			区分 5			区分 6		
		身体	知的	精神	身体	知的	精神	身体	知的	精神
18 歳～28 歳		0	0	0	0	0	0	0	1	0
29 歳～38 歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0
39 歳～48 歳		0	4	0	2	3	0	1	0	1
49 歳～58 歳		0	0	0	2	3	0	0	1	0
59 歳～65 歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0
65 歳～		0	1	0	0	0	0	0	0	0
合 計		0	5	0	4	6	0	1	2	1
前年度合計		1	8	0	6	5	0	3	1	0

(4) 新規利用者・利用終了者

新規相談者		男		女		終了者		男		女	
新規相談者	未契約数	5	4	終了者	辞退 (入所・他施設移行等)	1	2				
	契約数 (新規利用)	2	4		死亡	0	0				
	合計	7	8		65 歳到達	0	1				
					合計	1	3				

(5) 年間実施行事

実施期間	活動名	内容・備考
4月1日～7日	オリエンテーション	
4月～2月（計30回）	スポーツレク	バドミントン・卓球・テニス
9月7日～13日	曜日対抗レク	巨大世界地図輪投げ
5月27日・28日 （全2回）	プランター園芸	プランターに植物の種子や苗を植える
6月15日～25日	リクエスト給食レク	優勝者が9月昼食の献立をリクエスト
6月24日～30日 11月24日～30日	テイクアウト昼食 テイクアウトおやつ	昼食時にレイクタウン（もり）フードコート各店舗より希望メニューを選択 おやつ時にシャトレーゼの希望メニューを選択
7月1日～7月7日 2月15日～19日	七夕パフェ バレンタインパフェ	おやつにてパフェの提供
7月12日～16日	夏祭り	各曜日実施。 輪投げ・射的・ヨーヨー釣り・ダイヤ落とし・金魚すくい ※景品あり
4月15日～28日 （全5回） 8月17日～30日 （全5回） 11月15日～12月3日 （全10回） 1月24日～2月7日 （全10回） 2月16日～28日 （全5回）	持ち帰り創作・園芸	①シルクスクリーンを使用したオリジナルTシャツ作り ②タイルアート写真立て作り ③令和4年カレンダー作り ④タイルアート鉢植え作り・多肉植物を植えた持ち帰り園芸 ⑤ひなまつり用飾り作り
8月19日	聖火ビジット	聖火ビジットに参加
10月21日～27日 （全5回）	運動会	各曜日実施 玉入れ・借り物競争・お菓子取り競争 大玉転がし・襷リレー・障害物競争等 チームの結果で景品を提供
11月30日・3月9日 12月13日 2月18日	ゲスト交流	じっきいさん（大道芸） ケチャップ先生（科学実験） エコー・ド・トーキョー（パントマイム）
12月20日～24日	クリスマス会	各曜日実施 ・クリスマススペシャルレク ・職員による出し物（各曜日ごとに演目を変えて披露）

		・おやつにケーキ・ポップコーン・ジュースを提供
1月4日～10日 (全5回)	書初め	書初め・書道展開催
3月23日～29日 (全5回)	年間振り返り	令和3年度の活動の写真を皆で鑑賞

(5) ボランティア受入状況

活 動 内 容	活動日数	延べ人数
介護ボランティア スポーツボランティア 演芸ボランティア	46	46

※新型コロナウイルス感染防止のため4月から11月まで受け入れ中止
12月より介護・演芸ボランティアのみ受入再開

(軽食喫茶事業)

(1) レストラン利用者状況 令和3年度年間利用者延べ人数 1,265人
(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
利用者数	0	0	0	0	0	0		
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	前年度合計
利用者数	0	70	226	319	291	359	1,265	117

※新型コロナウイルス感染防止のため、4月から10月まで営業を中止

草加市在宅福祉センター きくの里

I 高年者デイサービス事業

1 健康確認

利用者の健康状態を把握するため、血圧、脈拍及び体温の測定を行い、必要があると認めるときは適切な助言を行いました。

2 生活相談

利用者及びその家族等から、デイサービスに関する相談や介護に関する相談を受け、適切な助言等を行いました。

3 入浴サービスの提供

家庭での入浴が困難な利用者に対し、特殊浴槽や一般浴槽を使用し、利用者の身体状況に合わせた入浴方法でサービスを提供しました。

4 送迎サービス

リフト付きバス等で施設からご自宅までの送迎を行いました。

5 食事サービス

利用者の健康に配慮し、栄養バランスの取れた食事サービスを提供しました。

6 機能訓練

身体機能の維持・向上のため、軽体操、四肢運動、レクリエーション等や認知症予防のための脳トレ等を行いました。

7 口腔ケア

口腔機能の維持・向上のため、口腔ケア体操及び歯科衛生士による口腔チェックを行い、必要に応じた口腔指導を行いました。

8 介護サービス

要介護者の状況に合わせた通所介護計画を作成し、その計画に基づいたサービスの提供を行いました。

9 介護予防・生活支援サービス事業

要支援の認定及び事業対象者の判定を受けた利用者が、可能な限りその居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、介護予防通所介護計画を作成し、その計画に基づいたサービスの提供を行いました。

10 感染症対策

新型コロナウイルス感染防止対策として、利用者にはマスクの着用、手指消毒、日々の体温計測等をお願いし、併せて、施設内においては利用者のバイタルの確認、使用器具等の消毒、テーブルにパーテーションを設置するとともに職員は、体温計測を始め、必要に応じてフェイスシールド、グローブの着用を行うことで感染防止を図りました。

11 その他

連絡帳を通して、施設と利用者及び利用者家族間の情報交換を行うことにより、利用者の状況を把握することで、利用者一人ひとりに合ったサービスの提供ができる

よう努めました。

II 居宅介護支援事業

1 居宅介護支援

- (1) 利用者からの依頼により、在宅で日常生活を営むために必要な介護保険の居宅サービス等のサービスを適切に利用することができるよう、利用者や家族の意向を確認し、特定のサービス事業所に偏ることのないよう、公正・中立な立場で居宅サービス計画（ケアプラン）を作成しました。
- (2) 居宅サービス計画に基づき、利用者や家族の意向に沿った居宅サービス等が提供されるよう、サービス提供事業者やその他関係者との定期的な連絡調整を行い、必要に応じて担当者会議を開催しました。
- (3) 利用者が介護保険施設等への入所を要する場合には、介護保険施設等の情報提供その他の便宜を図りました。
- (4) 居宅サービス計画の作成後、利用者宅への訪問や関係機関との連絡を継続的に行うことにより、利用者の状態やサービスの実施状況を確認、評価をして解決すべき課題の把握を行い、必要に応じて、居宅サービス計画の変更、事業者等との連絡調整及びその他の便宜を図りました。

2 感染症対策

新型コロナウイルス感染防止対策として、職員はマスクの着用、手指消毒、日々の体温計測等をして体調管理をし、併せて、訪問時は利用者にはマスクの着用及び体温計測をお願いしました。

また、事務所においてはテーブルへのパーテーションの設置等を行い、感染防止に努めました。

3 その他

- (1) 市区町村から要介護認定申請に係る調査を委託された場合、介護支援専門員が介護認定調査員として調査業務を行いました。
- (2) 居宅介護支援に関わる市区町村への申請手続を代行しました。
- (3) 介護保険の対象となる住宅改修や福祉用具購入等に関わる理由書等の作成の支援を行いました。

III 地域包括支援センター事業

1 包括的支援事業

(1) 総合相談・支援

- ① 個々の高年者がどのような支援が必要かを的確に把握し、適切なサービスの提供、関係機関や制度の利用に繋げる等の支援を行いました。
- ② 介護サービス事業者等の関係機関や民生委員、町会、高年者の生活に関わる様々な社会資源とのネットワークづくり（地域包括支援ネットワークの構築）に努めました。
- ③ 介護についての各種相談に総合的に応じるとともに、家族介護者の支援や認

知症に関する相談及び認知症予防のための普及啓発に関する事業等を行いました。

- ④ 認知症地域支援推進員を配置し、認知症の方及びその家族が状況に応じて必要な医療・介護等のサービスが受けられるように関係機関との連携体制の構築に努めました。

(2) 権利擁護

- ① 多くの課題を抱えていたり、援助を拒否したり、適切なサービス等に繋がる方法が見つからない等の理由で支援困難な状況にある高年者が、地域において、安心して、尊厳のある生活を送ることができるよう、専門的・継続的な視点から支援を行いました。
- ② 成年後見制度の活用、老人福祉施設等への措置の支援、高年者虐待への対応、支援困難事例への対応、消費者被害の防止に対応するため各々の制度を活用し、高年者の生活や権利を支援しました。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援

- ① 地域の高年者及びその家族の個別支援における包括的・継続的なケアを実施するために、介護サービス事業者、医療機関等の関係機関及び地域のインフォーマルサービスとの連携体制を構築し、地域における連携・協力体制の整備を行いました。
- ② 介護支援専門員に対する日常的個別指導・相談、支援困難事例等への指導・助言を行いました。
- ③ 個別、または圏域における地域ケア会議を開催し、不足している社会資源の把握や地域課題の整理に努めました。

また、草加市で開催する自立支援型地域ケア会議へ出席しました。

(4) 認知症総合支援

認知症地域支援推進員を配置し、認知症の方が容態に応じて必要な医療・介護等のサービスを受けられるよう、関係機関との連携体制の構築や認知症の方や家族等への相談支援を行いました。

また、地域での認知症に関する取組を推進し、市民が認知症に関する知識を深められよう努めました。

(5) 在宅医療・介護連携

在宅医療と介護サービスの一体的な提供に向けて、関係者間の連携を図る取組を実施しました。地域資源の開発や関係者間の情報共有・連携を図り、ネットワーク構築を行い、生活支援サービスの体制整備に努めました。

(6) 介護予防ケアマネジメント

要介護状態等となることの予防または自立した日常生活の支援を目的とし、高年者の心身の状況、その置かれている環境や状況に応じて、高年者自らの選択に基づき、適切な事業が包括的かつ効果的に実施されるよう、専門的な視点から必要な支援を行いました。

2 一般介護予防事業

地域の高年者世帯への個別訪問、関係機関との連携を通じて状況把握を行い必要に

応じて各種介護予防教室へ繋げるよう努めました。

また、介護予防に関する講座の開催などを通じて、介護予防普及啓発事業を実施しました。

3 指定介護予防ケアマネジメント事業

介護予防・日常生活支援総合事業における要支援者等の介護予防及び日常生活の支援を目的に、利用者の心身の状況、置かれている環境等の状況に応じて、適切な介護予防・日常生活支援総合事業が包括的かつ効果的に提供されるよう、必要な支援を行いました。

4 感染症対策

新型コロナウイルス感染防止対策として、職員はマスクの着用、手指消毒、日々の体温計測等をして体調管理をし、併せて、訪問時は利用者にはマスクの着用及び体温計測をお願いしました。

また、事務所においてはテーブルへのパーテーションの設置等を行い、感染防止に努めました。

(高年者デイサービスセンター事業)

(1) 営業日数及び利用者数の月別状況 令和3年度年間利用者延べ人数 4,368人

区分		月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
		実人数	延べ人数								
営業日数				26	26	26	27	21	26	26	26
月間利用者数				50	47	47	47	48	42	45	47
一日平均利用者数				15.7	15.4	15.8	15.0	14.9	14.7	14.9	15.4
サービス別利用者数	送迎サービス	往路		400	397	412	406	311	382	385	398
		復路		405	396	410	406	309	381	382	397
		計		805	793	822	812	620	763	767	795
	健康確認		409	401	412	406	312	382	387	401	
	入浴サービス		238	224	217	212	144	181	181	197	
	給食サービス		409	401	412	406	312	382	387	401	
	日常生活動作訓練		409	401	412	406	312	382	387	401	
	運動器機能向上		62	73	61	66	50	55	60	61	
	区分		月		12月	1月	2月	3月	合計	月平均	前年度月平均
営業日数				24	24	21	27	300	25	25.5	
月間利用者数				46	45	39	39	542	45	51.3	
一日平均利用者数				15.4	13.1	10.9	12.8	174	14.5	16.5	
サービス別利用者数	送迎サービス	往路		367	312	225	340	4,335	361.2	405	
		復路		367	313	223	340	4,329	360.7	414.6	
		計		734	625	448	680	8,664	722	819.6	
	健康確認		369	315	228	346	4,368	364	424.5		
	入浴サービス		179	167	126	169	2,235	186.2	236.2		
	給食サービス		369	315	227	346	4,367	363.9	424.2		
	日常生活動作訓練		369	315	228	346	4,368	364	424.5		
	運動器機能向上		50	38	27	49	652	54.3	73.8		

※8月11日、12日、13日、16日と2月14日、15日、16日は新型コロナウイルス発生のため休所

(2) 要介護度別利用者数 (令和4年3月31日現在)

性別	要介護度 事業対象者	要介護度					要介護度			合計
		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5		
男性	0	0	1	1	2	1	1	1	7	
女性	3	2	3	15	8	1	4	1	37	
合計	3	2	4	16	10	2	5	2	44	
前年度合計	3	4	9	20	10	4	3	3	56	

(3) 年齢階層別利用者数

(令和4年3月31日現在)

年齢 性別	～69 歳	70歳～	75歳～	80歳～	85歳～	90歳～	95歳～	最少 年齢	最高 年齢	平均 年齢
		74歳	79歳	84歳	89歳	94歳				
男性	0	0	0	2	5	0	0	84歳	86歳	85歳
事業対象者	0	0	0	0	0	0	0			
要支援1	0	0	0	0	0	0	0			
要支援2	0	0	0	0	1	0	0			
要介護1	0	0	0	0	1	0	0			
要介護2	0	0	0	1	1	0	0			
要介護3	0	0	0	0	1	0	0			
要介護4	0	0	0	1	0	0	0			
要介護5	0	0	0	0	1	0	0			
女性	0	0	2	8	11	11	5	75歳	97歳	88歳
事業対象者	0	0	0	1	1	1	0			
要支援1	0	0	0	2	0	0	0			
要支援2	0	0	0	1	1	1	0			
要介護1	0	0	1	2	6	2	4			
要介護2	0	0	0	1	1	6	0			
要介護3	0	0	0	1	0	0	0			
要介護4	0	0	1	0	1	1	1			
要介護5	0	0	0	0	1	0	0			
合計	0	0	2	10	16	11	5			

(4) 利用終了者の終了理由

(単位：人)

終了理由	男性	女性	合計
介護保険施設への入所	0	3	3
辞退	1	15	16
死亡	0	3	3
合計	1	21	22

(5) 年間行事

実施期間	内容
5月7日	園芸・野菜の苗植え
5月14日～5月20日	フラワーアレンジメント
6月1日～6月6日	壁飾り作り
6月15日・16日	演芸会
7月13日～18日	夏祭り
9月21日～26日	敬老会
10月12日～10月17日	運動会
11月12日・21日	バーチャル旅行（京都、東京）
11月22日～28日	クリスマスカード作り

12月14日・15日・17日・23日・ 25日・26日	クリスマス会 (手品、ギター演奏、よさこい 踊り)
1月4日～9日	お正月レクリエーション
1月11日～1月16日	干支飾り作り
2月2日・3日	節分豆まき

(6) ボランティア受入状況

活 動 内 容	活動日数	延べ人数
介護ボランティア	0	0
演芸ボランティア	0	0
アロマハンドケア	8	48

(居宅介護支援事業)

(1) 契約者数の推移 令和3年度年間利用者延べ人数1,766人

年度 月	令和3年度			前年度		
	利用者数 (契約者)	新規	終了	利用者数 (契約者)	新規	終了
4月	155	0	3	163	1	6
5月	155	2	2	163	1	1
6月	149	1	7	159	1	5
7月	150	3	2	157	0	2
8月	150	3	3	160	5	2
9月	151	3	2	169	11	2
10月	150	2	3	172	6	3
11月	147	0	3	170	3	5
12月	146	4	5	168	4	6
1月	145	2	3	165	1	4
2月	142	1	4	163	0	2
3月	126	2	18	158	1	6
合計	1,766	23	55	1,967	34	44
月平均	147			164		

(2) 要介護度別請求人数 (令和4年3月31日現在)

区分	請求人数	
	令和3年度	前年度
要支援	0	0
要介護1	53	72
要介護2	37	40
要介護3	18	18
要介護4	10	11
要介護5	9	9
合計	127	150

(3) 年齢階層別利用者数 (令和4年3月31日現在)

年齢区分	利用者数	
	令和3年度	前年度
～ 64歳	3	4
65歳 ～ 69歳	8	11
70歳 ～ 74歳	9	9
75歳 ～ 79歳	14	26
80歳 ～ 84歳	28	34
85歳 ～ 89歳	34	37
90歳 ～	31	29
合計	127	150

(4) 男女別利用者数 (令和4年3月31日現在)

性別	利用者数	
	令和3年度	前年度
男性	41	53
女性	86	97
合計	127	150

(地域包括支援センター事業)

(1) 総合相談支援

令和3年度年間利用延べ件数5,529件

区 分		件 数	
		令和3年度	前年度
1 相談件数	電話	4,023件	3,912件
	来所	278件	228件
	訪問	1,228件	1,439件
	合 計 (年間延べ件数)	5,529件	5,579件
2 権利擁護	成年後見制度に関すること	9 (実件数)	24 (実件数)
	高齢者虐待に関すること	16 (実件数)	27 (実件数)
	合 計	25 (実件数)	51 (実件数)
3 介護予防ケ アマネジメン ト	介護予防サービス計画数	1,369件 (請求件数)	1,299件 (請求件数)
	介護予防・生活支援サービス計画数	1,181件 (請求件数)	987件 (請求件数)
	合 計	2,550件 (請求件数)	2,286件 (請求件数)
	特定高年者決定数	0件	0件
4 包括的・継 続的ケアマネ ジメント	地域包括ケア会議の開催	10回	4回
	事業者交流会の開催	2回	0回
	合 計	12回	4回
	ケアマネジャーからの相談	69件	58件
	サービス事業者からの相談	0件	4件
	合 計	69件	62件
5 その他	地域包括支援センター会議への参加	12回	7回
	保健師・看護師会議への参加	5回	3回
	主任介護支援専門員会議への参加	3回	8回
	社会福祉士会議への参加	3回	4回
	合 計	23回	22回

(2) 地域活動報告

事業内容	実施回数
介護者のつどい	12回
圏域内地域ケア会議	3回
谷塚中央地区介護予防普及啓発事業	6回
谷塚東部地区介護予防普及啓発事業	5回
谷塚中央地区民生委員意見交換会	1回
谷塚東部地区民生委員意見交換会	1回
個別地域ケア会議	6回
圏域内ケアマネ交流会	4回
圏域内事業者交流会	1回
認知症サポーター養成講座	2回
社会福祉協議会年度打合せ	1回
谷塚中央・谷塚東部地域ネットワーク会議	1回
出前講座	2回

草加市高年者福祉センター ふれあいの里

I 高年者福祉センター事業

1 各種事業・講座等の実施

新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら、知識・教養の向上や運動機能の維持・増進を図ることを目的とした各種教室・講座等を実施し、高年者の生きがいづくりや健康増進と介護予防となる健康大学「ふれあいカレッジ」や「シニア大学まなびあい」に加え、「みんなで楽しく頭の体操」や「にこにこサロン楽楽」の事業を展開し施設運営及び事業運営に努めました。

また、子供向けの講座も開催し、地域の子供たちの学習と交流の場を提供しました。

2 世代間交流事業

「地域の活性化」と「地域住民との交流」を目的とした世代間交流事業を展開し、交流が図れる機会を作り、より多くの方に充実したサービスの提供に努めました。

ふれあいの里まつりの代替事業として、おとなの文化祭を開催し主催講座の作品展示とパネル展示「みんなで遊ぼう！」や「ふれあいコンサート」、「にこにこサロン楽楽おとなの文化祭バージョン」を行いました。

3 健康相談・生活相談等の実施

看護師による血圧測定や嘱託医による健康講座を実施し、心身の健康維持や不安の解消等を助言し、介護予防に努めました。

また、利用者が抱える様々な悩みや介護等の不安を軽減できるよう専門職員が生活相談を実施し、安心した生活を送れるよう支援しました。

4 すこやかクラブ、サークル活動団体等の利用促進と育成

すこやかクラブの施設利用については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、休止していましたが、11月15日から再開しました。

サークルについては、活動の風景や演目発表を撮影し、ビデオ上映と作品展示を行いました。

5 入浴サービス

経年劣化による漏水が判明し、修繕が必要な状況のため、入浴サービスを休止しました。

浴場に代わる癒しやリフレッシュの機会を提供するため、新たに「いやしの足湯」を実施しました。

6 貸館事業

高年者の余暇活動の充実と交流等の場を提供するため、高年者とそのサークル活動団体を対象に、和室・研修室等の貸出を行いました。

また、地域住民等に対しても、交流広場・多目的室等を開放するほか、和室・研修室等の貸出を行いました。

7 施設利用の促進

利用者のニーズに合わせた事業展開を行い、多くの方が利用できるよう大型バスによる送迎サービスを実施し、施設の利用促進を図りました。大型バスについては利用状況等を精査し、9月1日より新ルートで効率的な運行を行いました。

また、利用者や市民からの苦情・要望等を真摯に受け止め、安心・安全で誰もが楽しめる施設利用に努めました。

(高年者福祉センター事業)

- (1) 令和3年度年間利用者延べ人数 33,677 人
 (2) + (3) + (4) + (6) + (8) + (9) の合計値

- (2) 健康相談の利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
件数	13	128	253	62	123	50		
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計
件数	75	94	69	65	56	76	1,064	82

- (3) 教養講座等の開催

期 間	講 座 名	回 数	参加延人数
4月7日～3月30日	みんなで楽しく頭の体操	42	1,528
4月15日～3月15日	にこにこサロン楽楽	11	207
4月17日～4月24日	のんびりヨガ(令和2年度分)	2	25
4月17日～5月22日	のんびりヨガ春コース	6	78
4月20日	お料理女子会(令和2年度分)	1	5
5月1日～5月15日	みんなでズンバ♪(令和2年度分)	3	26
5月10日～6月28日	習字教室	4	38
5月11日～6月8日	これから始めよう介護予防運動①	4	54
5月11日～3月16日	介護予防啓発事業	10	175
5月20日～6月17日	はじめての水彩画教室	5	29
6月20日	ジュニア茶道教室	1	7
6月6日～6月23日	みんなでズンバ♪	4	58
7月1日	七夕飾り	1	11
7月3日～12月6日	ふれあいカレッジ	16	265
7月3日～12月16日	シニア大学まなびあい	7	87
7月14日～8月25日	のんびりヨガ夏コース	6	82
8月3日～8月20日	ジュニア陶芸教室	3	35
8月31日～9月6日	いやしの足湯	7	132
9月1日～12月1日	俳句教室	4	42
9月23日～10月21日	やさしい水彩画教室	5	30
9月24日	飾り巻き寿司を作ろう!	1	8
10月5日～11月9日	のんびりヨガ秋コース	6	79
10月5日	集まれ料理男子(初心者)	1	5
10月19日	集まれ料理男子(経験者)	1	6
10月22日	軍手人形～来年の干支寅を作ろう～①	1	10

11月24日	軍手人形～来年の干支寅を作ろう～②	1	9
11月9日～11月30日	これから始めよう介護予防運動②	4	62
11月27日	ジュニア手作り教室	1	7
12月7日～12月28日	みんなでズンバ♪	4	53
12月8日	おとなのためのおはなし会	1	4
12月20日～12月26日	いやしの足湯	7	154
1月4日～1月15日	ふれあいの里で初詣～絵馬奉納とおみくじ～	1	91
1月7日	おしゃれなペン立て作り	1	12
1月20日～2月24日	のんびりヨガ冬コース	6	85
1月25日～2月15日	これから始めよう介護予防運動③	4	55
2月7日	軍手人形～去年の干支だけど…丑を作ろう～	2	19
2月13日	みんなで遊ぼう！	1	20
2月19日	ジュニアクッキング	1	8
2月26日	ふれあいコンサート	1	40
3月3日	災害時の簡単調理！	1	7
3月8日	おとなのためのおはなし会	1	6
	合 計	189	3,654

(4) すこやかクラブの利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
区分								
団体数	0	0	0	0	0	0		
利用者数	0	0	0	0	0	0		
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	前年度合計
区分								
団体数	0	3	5	5	2	5	20	0
利用者数	0	41	60	64	36	58	259	0

(5) 高齢者の送迎サービス状況 (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
区分								
往路	12	6	11	13	14	10		
復路	9	6	12	24	25	4		
計	21	12	23	37	39	14		
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計
区分								
往路	11	55	46	35	18	36	267	55
復路	7	51	36	37	15	29	255	35
計	18	106	82	72	33	65	522	90

(6) 浴室利用状況 (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
区分								
男	0	0	0	0	0	0		
女	0	0	0	0	0	0		
計	0	0	0	0	0	0		
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度合計
区分								
男	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0

(7) サークル活動の状況 (令和4年3月31日現在)

サークル名	会員数	活動回数	サークル名	会員数	活動回数
健康アップクラブ	18	21	陶芸ロクロの会	11	51
光友会	11	6	虹のキャンバス	12	24
コーラス風	14	16	新里将棋同好会	23	357
琴晴会	6	4	花みずき	27	30
サークル琴	4	休止中	ファイヴステップ	10	46
手芸サクラ	28	10	フォークダンスクラブ金のくつ	9	18
スピリチュアルヨガ	9	35	芙蓉会	6	15
つくし会	14	23	ふれあいの里健康体操の会	18	23
陶芸友の会	12	50	よさこい新里	9	41
合計				241	770

(8) 研修室等の利用状況

() 内は団体数 (単位:人)

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
研修室 1・2・3	(58) 610	(51) 520	(59) 512	(78) 555	(76) 503	(78) 529	(83) 609
研修室4 調理実習室	(56) 504	(22) 204	(24) 206	(24) 212	(25) 229	(26) 238	(31) 248
音楽室	(17) 23	(3) 3	(22) 22	(24) 44	(32) 49	(36) 76	(43) 70
工芸室	(24) 156	(22) 175	(21) 147	(20) 148	(20) 132	(24) 154	(24) 160
和室 板の間	(18) 113	(13) 81	(14) 74	(16) 85	(17) 113	(12) 59	(14) 81
大集会室	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
小集会室	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
開放施設	840	949	936	877	1,078	1,090	1,151
合計	(173) 2,246	(111) 1,932	(140) 1,897	(162) 1,921	(170) 2,104	(176) 2,146	(195) 2,319
区分 \ 月	11月	12月	1月	2月	3月	総数	
研修室 1・2・3	(76) 668	(67) 592	(68) 647	(57) 517	(70) 653	(821) 6,915	
研修室4 調理実習室	(36) 292	(31) 283	(30) 298	(25) 241	(36) 319	(366) 3,274	
音楽室	(44) 62	(31) 50	(33) 43	(32) 45	(40) 46	(357) 533	
工芸室	(26) 187	(20) 163	(20) 161	(19) 149	(23) 172	(263) 1,904	
和室 板の間	(15) 88	(10) 59	(11) 52	(9) 48	(7) 42	(156) 895	
大集会室	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
小集会室	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
開放施設	1,774	1,600	1,516	1,517	1,851	15,179	
合計	(197) 3,071	(159) 2,747	(162) 2,717	(142) 2,517	(176) 3,083	(1,963) 28,700	

(9) 見学者受け入れ状況

(単位：人)

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
見学者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

草加市障害者グループホーム ひまわりの郷

I 共同生活援助（グループホーム）事業

1 日常生活支援

- (1) 栄養のバランスと個々の嗜好を考慮しながら、季節感のある食事を提供しました。
- (2) 排せつ及び入浴については、利用者個々の能力や身体状況に応じた支援を行いました。
- (3) 身だしなみや清潔さに配慮した日々の生活上の支援を行い、必要に応じて季節毎の衣替えや衣類等の整理・整頓の支援を行いました。
- (4) 衣料品、靴及び日用品等の買い物支援代行を行い、過不足無い生活を送れるよう支援しました。

2 相談及び援助

利用者及びその家族等が希望する生活や利用者の心身の状況等を把握し、家族等や利用者の相談に応じるとともに、適切な助言、援助等を行いました。

3 健康管理、服薬管理及び通院付添等

- (1) 利用者の心身の観察と疾病予防等に努めるとともに、日中活動施設等との連携を図り、健康状態の把握に努めました。
- (2) 医療機関、家族等と連携し、服薬治療を必要とする利用者が適切に服薬できるように、個々に合わせた介助及び支援を行いました。
また、通院の必要性がある場合は、必要に応じて付き添いの支援を行いました。
- (3) 身体機能の維持・向上及び心身のリフレッシュを目的に、日中活動施設等が休みの日にはラジオ体操、散歩など個々の状態に合わせた体操の機会を提供しました。

4 家族・日中活動施設等との調整

家族（又はそれに代わる支援者）及び日中活動施設等と連絡を密に取り合い、利用者の状況を把握し、円滑で安定した生活を送れるよう支援するとともに、日中活動施設等と事務連絡等の諸手続を行いました。

5 預り金等管理

生活支援上、財産の保全と管理を必要とする利用者に代わって、管理に係る申し出を受け、利用者の所有する預り金等の管理を行いました。

6 余暇支援

レクリエーション活動や外出を通して、様々な体験をしながら心身のリフレッシュを図り、生活訓練の習得を兼ねた支援を行いました。

また、日中活動施設等が休みのときには、洗濯や掃除などの生活に必要な技術の訓練等を通して、自立した生活に向けた支援を行いました。その他、利用者が参加できる月1回の手作りおやつの日を設け、余暇支援の充実を図りました。

7 感染症対策

毎日の検温測定・手洗い・手指消毒に加え、外出時のみならず、可能な範囲で日常

生活におけるマスクの着用等を促し、新型コロナウイルス感染防止対策に努めました。

また、新型コロナウイルスワクチン接種については、家族の協力の下、計画的に接種することができました。

施設内で発生した新型コロナウイルス感染は、日常生活全般を居室（個別）対応とし、日々の状態把握に努め、使い捨て食器の活用・防護服等の着用を徹底しました。

また、感染拡大を最小限にするため、従事する職員の棟を固定し、往来を制限しました。

余暇活動の移動支援による外出は、感染状況に注視しながら、三密を避けるため行動範囲の制限をする等の対応を図りました。

その他、職員による定期的な棟内の共有部分の消毒・空間除菌脱臭機の設置や業者等来館者の検温実施、感染予防備品の備蓄にも努めました。

Ⅱ 短期入所（ショートステイ）事業

1 緊急一時保護

市内の緊急かつ一時的な保護を必要とする障がい者に対して短期入所のサービスを実施しました。

また、短期入所の定員のうち1名分は、緊急一時保護のために確保しました。

2 介護の負担軽減（レスパイト）

居宅で障がい者を介護する家族等の負担を軽減するため、短期入所を実施しました。

3 生活訓練

障がい者自身の生活の質を高めるための生活訓練の機会として、サービスを提供しました。

(共同生活介護（グループホーム）事業)

(1) 入居状況（定員 30 人）

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月
人	男性	22	22	22	22	22	22
	女性	8	8	8	8	8	8
数	合計	30	30	30	30	30	30

月		10月	11月	12月	1月	2月	3月
人	男性	22	22	22	22	22	22
	女性	8	8	8	8	8	8
数	合計	30	30	30	30	30	30

令和3年度年間利用者延べ人数 10,724人

(2) 年齢別状況（令和4年3月31日現在）（単位：人）

性別	年齢	25歳～	30歳～	35歳～	40歳～	45歳～	50歳～	55歳～	60歳～	65歳～	平均 年齢
		29歳	34歳	39歳	44歳	49歳	54歳	59歳	64歳	70歳	
男性		0	1	3	2	6	7	1	1	1	48.7歳
女性		0	1	1	0	1	2	2	0	1	49.8歳
合計		0	2	4	2	7	9	3	1	2	49.0歳

※ 最少年齢 32歳 最高年齢 70歳

(3) 障害支援区分（令和4年3月31日現在）（単位：人）

	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男性	3	4	5	10	22
女性	1	2	2	3	8
合計	4	6	7	13	30

(4) 施設見学受入状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
人	0	0	0	0	0	0

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人	1	1	2	0	0	0	4

(短期入所 (ショートステイ) 事業)

利用状況

(単位：人・日)

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
訓練・レスパイト	2	0	4	3	0	0		
緊急	0	1	1	0	0	0		
合計	2	1	5	3	0	0		
延べ利用日数	4	5	36	21	0	0		
区分 \ 月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
訓練・レスパイト	4	4	2	5	1	2	27	
緊急	6	0	0	0	0	0	8	
合計	10	4	2	5	1	2	35	
延べ利用日数	33	7	6	37	1	3	153	

令和3年度年間利用者延べ人数 153人

障害者総合支援センター

I 基幹相談支援センター

1 総合的・専門的な相談支援の実施

障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するため、障がい者やその保護者及び障がい者等の介護を行う者からの相談に応じ、必要な情報の提供や助言等を行うとともに、障がい者等に対する虐待の防止とその早期発見のための関係機関との連絡調整を行いました。

2 成年後見制度利用の支援

成年後見制度を利用することが有用であると認められる障がい者及び関係者に、利用に対する助言、情報提供を行いました。

3 地域の相談支援体制強化への取り組み

(1) 地域の相談支援事業者へ年3回訪問し、利用者支援に対する助言等を行いました。電話やオンラインでなどのコロナ禍の対応も必要に応じて行いました。

(2) 地域の相談支援事業者の人材育成支援のため、研修会の企画・運営を行いました。コロナ禍のため、オンラインでの対応もありました。

(3) 地域の福祉サービス事業者、医療機関、民生委員等との連携を図るよう努めました。継続した連携のほか、医療機関や地域包括支援センターからの依頼を受けて連携をする機会がありました。

(4) 障がい者差別解消支援地域協議会への参加、虐待防止センターと虐待に関する情報を共有し対応の検討する等、虐待防止や権利擁護に努めました。

4 特定相談支援事業の実施

(1) 障がい者の様々なニーズを把握するため、基本相談を実施しました。

(2) 利用者本位に立ち、アセスメントを実施し、サービス利用支援を行いました。

(3) サービス計画実施後のモニタリングを行い、継続サービス利用支援を行いました。

5 利用者の生活の質の向上

障がい者とその家族の地域生活を支援するため、多様なニーズへのきめ細やかな対応に努めました。一人ひとりの相談に応じ、それぞれの問題解決に向けて適切な情報提供や助言を行い、関係機関と連携し、必要な障害福祉サービス等に繋げていきました。

また、個別のケースを通じて把握したニーズや課題を自立支援協議会の運営等に活かし、地域生活支援拠点等の運用の動きとともに相談支援体制の整備につながるよう努めました。

創意工夫による柔軟な対応を心がけ、インフォーマルな支援を含め、身近な地域での継続的な関わりができるよう社会資源を活用し、適切な役割分担によりサービスの向上を図りました。

6 苦情処理

苦情を迅速に受け付け、内部で検討会議を開き適切な対応を図りました。

II 東部障がい者就業・生活支援センター みらい

草加市障害者就労支援センター

1 就労相談

東部障がい者就業・生活支援センターみらい及び草加市障害者就労支援センター（以下「センター」という。）では、利用者又は家族その他支援機関や事業所からの就労及び職場定着に関する相談を行いました。この相談では、障害特性の把握に関しアセスメントシートの作成を行い、支援の際の適切なツールとして活用しました。

また、新型コロナウイルスの影響により就労や生活面で変化が生じていないか状況把握をするため、センター登録者に対して電話連絡を行うなど状況確認を行いました。

2 アセスメント

基本は、電話予約にてセンターへ訪問していただき、初回面談及びアセスメントを行いました。アセスメントの際には、MWS（幕張ワークサンプル）、MSFAS（幕張ストレス・疲労アセスメントシート）、キャリアインサイト（職業適性診断システム）等の訓練評価ツールを使用し、3日間程度の職業適性訓練を実施しました。

さらに、基本的な労働習慣や障害の自己理解などに不足が生ずる場合には、併設の提携施設等の訓練又は埼玉県職業能力開発センターの委託訓練や障害者職業センターの職業評価等を紹介し、様々な訓練を利用しながら状況把握を行いました。

3 就労前支援

利用者及びご家族のための企業見学の企画を行い、利用者の就労意欲の向上と本人の希望の確認等を行い、マッチングを図りました。そのために、様々な職種の職場実習先の開拓や関係機関の訓練を利用しながら、アセスメント兼体験の場及びマッチングの場として活用しました。

4 職場開拓

管轄ハローワークからの事業所照会を基本とし、事業所照会があった場合には、センターの職員が事業所の訪問や見学を行うとともに、事業所の職場環境と仕事内容を確認し、該当する利用者のイメージや障害特性を基にマッチングを図りました。

また、センターの独自開拓や埼玉県障害者雇用総合サポートセンター及び他市の障害者就労支援センター等と連携を図り、地域企業の開拓を行い、情報の共有に努めました。

5 集中支援

就労前や就労開始時期から集中的な支援が必要とされる場合は、ハローワーク、障害者職業センターや職場定着支援センターのジョブコーチ派遣依頼、必要に応じて他市の障害者就労支援センターや施設、特別支援学校及びセンターで情報共有を行い、各機関が協力して支援ができるよう連携を図りました。

6 定着支援

就労後から半年程度の定期的な訪問や連絡は、企業と利用者の状況を踏まえて行いました。

また、新型コロナウイルス感染防止のため、訪問が不可な場合はZOOM等を活用し、オンラインにて状況の確認を行いました。

また、他市の障害者就労支援センターや施設、特別支援学校、障害者職業センター及び埼玉県障害者雇用総合サポートセンターのジョブコーチ等と連携を図りながら適切な支援を行いました。

定着支援に関しては、利用者の状況を踏まえて支援の頻度を減らしていき、本人が自立して働けるよう支援を行いました。同時に企業に対しては、センターの支援方針を理解いただきながら障害者雇用が円滑に進められ継続できるよう支援しました。

7 地域ネットワークの構築及び活用

草加市障害者就労支援センターとして、地域の就労支援が円滑かつ効果的に行われるよう、草加市障害者就労支援連絡会を開催しました。必要に応じて、新型コロナウイルス感染防止の観点からZOOMを活用し、オンラインにて会議を行いました。

また、一般就労している障害者に対して「職場定着セミナー」を定期的に開催し、働くことの基本的な労働習慣を学び、就労のモチベーションが維持できるようグループワーク等で話し合い職場定着の促進に繋げました。さらに「ピアサポート活動」を開催し、障害者同士の交流の場を提供し、支え合う気持ちをピアという方法で高め合いました。

そのうえ、東部圏域市就労支援センター連絡会を開催し、みらいを中心とした圏域内の各市障害者就労支援センターとの連携強化を図りました。

8 感染症対策

新型コロナウイルス感染予防として、センター内にはパーテーションを設置し、来客者や相談者には検温・手指消毒やマスク着用の協力を依頼し、消毒等を徹底しました。

9 苦情処理

苦情を迅速に受け付け、内部で検討会議を開き適切な対応を図りました。

(草加市基幹相談支援センター)

(1) 支援方法 (令和4年3月31日現在)

区 分	件 数	うち発達障害
訪問相談	735	8
面接相談	260	6
電話相談	2535	19
関係機関連携	4211	46
電子メール	171	0
FAX・郵便	42	0
ケースカンファレンス	167	4
同 行	133	5
その他	5	0
合 計	8259	88

令和3年度年間利用延べ件数 8,259件

(2) 登録者等人数 (令和4年3月31日現在)

種 別	人 数
登 録 者	557
うち一般相談	289

(3) 登録者等障がい別人数 (令和4年3月31日現在)

区 分	身 体	知 的	精 神	発達障害	手帳なし	計
登 録 者	64	424	50	2	17	557
	【31】	【196】	【43】	【2】	【17】	【289】
重複障害	25	48	9	0	0	82

【 】内は一般相談

(4) 計画相談 (令和4年3月31日現在)

種 別	人 数
新規計画	4
モニタリング・継続計画	278
モニタリング	307

(5) 支援内容（令和4年3月31日現在）

区 分	件 数	うち発達障害
① 福祉サービスの利用に関する支援	6021	71
② 社会資源の活用に関する支援	158	8
③ 障害や病状に関する支援	845	14
④ 健康・医療に関する支援	746	1
⑤ 情緒不安定に関する支援	486	5
⑥ 保育・教育に関する支援	48	0
⑦ 家族関係・人間関係に関する支援	678	15
⑧ 家計・経済に関する支援	275	0
⑨ 社会生活力に関する支援	109	2
⑩ 就労に関する支援	275	2
⑪ 社会参加に関する支援	22	0
⑫ 余暇活動に関する支援	3	0
⑬ 権利擁護（成年後見）に関する支援	70	0
⑭ 問い合わせ（①～⑬に該当しない）	40	0
⑮ その他	45	0
合 計	9821	118

(延べ件数)

(6) 関係機関との連携強化の取り組み（令和4年3月31日現在）

①主催

月 日	会 議 名
4月16日	第1回自立支援協議会相談支援部会
5月21日	第1回自立支援協議会くらし部会
6月18日	第1回自立支援協議会就労支援部会
7月16日	第1回自立支援協議会全体会
7月16日	研修会「地域共生・地域連携」
8月20日	第2回自立支援協議会相談支援部会
9月17日	第2回自立支援協議会くらし部会
10月9日	草加市民後見人勉強会出前講座
10月15日	第2回自立支援協議会就労支援部会
11月19日	第2回自立支援協議会全体会
11月19日	研修会「障がい者支援における意思決定支援について」
12月17日	第3回自立支援協議会相談支援部会
1月21日	第3回自立支援協議会くらし部会
1月26日	草加市立病院出前講座
2月18日	第3回自立支援協議会就労支援部会

3月9日	包括交流会
3月18日	第3回自立支援協議会全体会及び定例会

(東部障がい者就業・生活支援センターみらい)

(1) 相談件数 (来所・電話メール等含む)

区 分	身 体	知 的	精 神	その他	計
来所	76	452	357	6	891
電話・E mail	428	2,285	1,908	9	4,630
職場訪問	67	909	261	0	1,237
家庭・利用施設 への訪問	1	8	0	0	9
その他	0	2	1	0	3
合計	572	3,656	2,527	15	6,770

令和3年度年間利用延べ件数 6,770件

(2) 登録者等人数 (令和4年3月31日現在)

区 分	人 数
登 録 者	1,226
就 職 者	877

(3) 登録者等障がい別人数 (令和4年3月31日現在)

区 分	身 体	知 的	精 神	計
登 録 者	106	792	328	1,226
就 職 者	68	615	194	877

(4) 職場実習のあっせん状況

区 分	身 体	知 的	精 神	計
件数	2	24	18	44

(5) 一般事業所への就職件数 (*1カ月以上の雇用、A型除く)

区 分	身 体	知 的	精 神	計
件数	15	83	38	136

(6) 定着率 (1年経過時点、令和2年4月から令和3年3月末までの就職者) (%)

区 分	身 体	知 的	精 神	計
定着率	83.3	82.1	67.1	78.5

(草加市障害者就労支援センター)

(1) 相談件数 (来所・電話メール等含む)

区 分	身 体	知 的	精 神	その他	計
来所	5 8	2 9 3	2 1 1	3	5 6 5
電話・E mail	2 6 0	9 8 4	1, 1 5 1	1	2, 3 9 6
職場訪問	4 6	4 2 9	1 6 0	0	6 3 5
家庭・利用施設への訪問	0	6	0	0	6
その他	0	1	1	0	2
合計	3 6 4	1, 7 1 3	1, 5 2 3	4	3, 6 0 4

令和3年度年間利用延べ件数 3, 6 0 4件

(2) 登録者等人数 (令和4年3月31日現在)

区 分	人 数
登 録 者	5 4 8
就 職 者	3 8 4

(3) 登録者等障がい別人数 (令和4年3月31日現在)

区 分	身 体	知 的	精 神	計
登 録 者	5 9	3 1 3	1 7 6	5 4 8
就 職 者	4 1	2 3 7	1 0 6	3 8 4

(4) 職場実習のあっせん状況

区 分	身 体	知 的	精 神	計
件数	1	1 2	1 7	3 0

(5) 一般事業所への就職件数 (* 1カ月以上の雇用、A型除く)

区 分	身 体	知 的	精 神	計
件数	1 3	3 3	2 6	7 2

(6) 定着率 (1年経過時点、令和2年4月から令和3年3月末までの就職者) (%)

区 分	身 体	知 的	精 神	計
定着率	7 5 . 0	8 5 . 2	4 6 . 7	7 1 . 7

生活介護事業所 そよかぜの森

I 知的障がい者等向けサービス

1 日中活動

利用者の障がい特性に応じ、創作活動や音楽活動の他、足湯等のリラクゼーション活動を提供し、日々の充実と心の安定を図れるよう支援しました。

また、コロナ禍においては、感染予防対策を行いながら季節を感じられる行事や壁面装飾等を実施し事業所で楽しめる活動の提供や、新成人の保護者をご招待しての二十歳を祝う会を実施し人生の節目を皆で祝い連帯感を育むことができました。

2 生産活動

利用者個々の能力を評価したうえでグループ編成を実施し、一人ひとりの特性に合わせた作業内容を提供しました。

作業活動による工賃支給は2年目を迎え、作業量が増えたことでリサイクル換金の頻度も増え、結果として工賃支給の金額アップに繋がりました。また、クリスマス会ではクリスマスケーキを工賃として還元し、働いたことの成果とその喜びを一緒に感じることができました。

3 健康の維持・増進

日課のラジオ体操、運動プログラムによる筋力・体幹トレーニング及び近隣の散歩等により基礎体力の向上を図りました。また、適宜体力測定を実施し個々の身体能力の評価を行いました。

4 食事サービス

給食委託業者と連携し、徹底した衛生管理・栄養管理の下、安全かつ栄養バランスの取れた食事を提供しました。

また、楽しみや季節感を意識し、メニューを選択できるセレクトメニューの実施や行事食の充実に努めました。

5 送迎サービス

利用者宅を考慮した独自の送迎ルートにより、法人所有の中型バスで草加市内を循環するスポット送迎を実施しました。また、密になりやすい環境に配慮し車内の換気や乗車時の健康確認、アルコールによる手指消毒を実施しました。

II 重症心身障がい者向けサービス

1 日中活動

利用者個々の能力や興味及び障がい特性を考慮した創作活動、講師による音楽療法や季節を感じられる行事の他、ボランティアによるムーブメント活動やミニコンサート、レクリエーション活動を実施しました。

また、スヌーズレンを定期的実施し、視覚・聴覚・触覚等の五感を刺激することで心地よさを得られるリラクゼーション活動を実施しました。

コロナ禍においては、密を避けるために室内を広く活用できるよう備品等の配置に配慮すると同時に、屋外活動を多く取り入れ外気浴や散歩等で心身のリフレッシュ

を図りました。

2 身体機能の向上

嘱託医による定期的な診察と、理学療法士・作業療法士による、専門的な理学療法と、その指導の下に計画された機能訓練を実施しました。

3 食事サービス

給食委託業者と連携し、栄養バランスの取れた献立により食の楽しみや季節感を感じるとともに、徹底した衛生管理・栄養管理のある給食を提供しました。

また、利用者の障がい特性を考慮して、刻み・ペースト等の加工を行い、個別に対応した食事提供を行いました。

4 送迎サービス

送迎を希望する利用者へ安全に配慮したドア to ドアによる送迎を行いました。

また、定期的にドライバーと会議を実施し、送迎コースや運行時間などの見直しや安全運転に配慮した運行及び添乗職員とドライバーの連携に努めました。

5 入浴サービス

ご自宅での入浴が困難な方を優先として、身体機能に配慮した特殊機械浴槽による入浴サービスを実施し、介護者の負担軽減と身体の衛生保持に努めました。

6 医療的ケア

嘱託医による定期的な診察を行うとともに、主治医からの指示・指導を受け、ご家族の同意の下、看護師等による喀痰吸引及び経管栄養等の医療的ケアを実施しました。また、介護福祉士による喀痰吸引等の業務においては、安全かつ適正に実施できるよう喀痰吸引業務等安全委員会を年2回実施しました。

III 日中一時支援事業

利用者家族の就労支援及び日常的に介護している家族の一時的な休息を確保するとともに、家族の緊急時における利用者の一時預かりとして、日中一時支援事業を行いました。

IV 健康管理

嘱託医による定期的な診察の実施と看護職員によるバイタルチェック等から利用者の健康状態を把握し、必要に応じて、通院同行や電話連絡等による主治医及び関係機関と連携を取り、情報共有と利用者の健康管理に努めました。

なお、新型コロナウイルス感染を含む感染予防に努め、利用時の健康確認を実施するとともに施設内の換気や消毒の徹底を行いました。濃厚接触者及び発症に対しては家族との連携のもと、迅速な対応を図るなどの感染の蔓延防止に努めました。

また、行政及び嘱託医と連携し、新型コロナウイルスワクチン接種(1回目、2回目)を事業所で接種できるよう支援しました。

V 相談援助

利用者や家族等からの相談に対し、個人面談や電話相談を実施し、必要に応じて関係機関と連携し迅速かつ適切な対応をしました。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止による欠席日については、電話にて相談支援を行い、必要に応じて各専門職、関係機関と連携し、在宅での困りごと等に対応できるよう支援しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、保護者懇談会はリモートと対面のハイブリッド方式で実施するなど新たな取組を行いました。

VI 地域交流

コロナ禍により地域の方々との交流が制限される中、缶つぶし作業による近隣事業所への空き缶回収や換金業者への訪問等、交流が途絶えないよう取り組みました。

また、新型コロナウイルス感染拡大の状況に応じて、可能な限り見学者及び実習生を受け入れることで、事業内容や障がい者への理解を深め、誰もが支援者になれる意識を持てるよう取り組みました。

(生活介護事業)

(1) 利用者入退所状況 (令和4年3月31日現在)

(単位：人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
知的障がい者	入所者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退所者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	在所者	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	
重症心身障がい者	入所者	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	退所者	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	在所者	19	19	19	19	19	19	18	18	18	18	18	18	
在所者合計		38	38	38	38	38	38	37	37	37	37	37	37	

※ 前年度末在所者数：38人

※ 令和3年度年間利用者延べ人数：7,398人 (内在宅支援者数：372人)

(2) 障害支援区分別 (令和4年3月31日現在)

(単位：人)

区分	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	平均支援区分
知的障がい者	0	4	7	8	19	5.5
重症心身障がい者	0	0	0	18	18	
合計	0	4	7	26	37	

(3) 年齢別分布表 (令和4年3月31日現在)

① 知的障がい者

(単位：人)

年齢	18歳	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	合計	平均年齢
性別	19歳	29歳	39歳	49歳	59歳			
男性	0	5	1	3	1	0	10	36.1歳
女性	0	5	3	1	0	0	9	29.1歳
合計	0	10	4	4	1	0	19	32.8歳

※ 最少年齢 20歳 最高年齢 57歳

②重症心身障がい者（令和4年3月31日現在）（単位：人）

性別	年齢	18	20	30	40	50	60	合計	平均 年齢
	歳	歳	歳	歳	歳	歳			
	19	29	39	49	59				
	歳	歳	歳	歳	歳				
男性		1	6	1	0	0	0	8	24.0歳
女性		1	8	1	0	0	0	10	24.1歳
合計		2	14	2	0	0	0	18	24.1歳

※ 最少年齢 19 歳 最高年齢 37 歳

(4) 送迎サービス・入浴サービス利用実績（単位：人）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
送迎サービス	1,073	964	1,209	1,059	1,140	1,016	1,172	1,153	1,132	908	999	1,141	12,966
入浴サービス	55	48	81	68	70	52	69	65	72	54	56	87	777

※1月20日、21日は新型コロナウイルス発生のため、全館休所

※1月24日は新型コロナウイルス発生のため、1階利用者のみ休所

※3月25日、28日は新型コロナウイルス発生のため、2階利用者のみ休所

(5) 医療的ケア実施状況（単位：人）

内 容	人 数	前年度実績
喀痰吸引	7	7
経管栄養	6	6
呼吸器管理	2	1

(6) 主な活動状況

月	内 容
毎 月	・エアロビクス（講師依頼）・運動（筋力トレ、卓球、他） ・音楽療法（講師依頼）・歌、楽器演奏 ・園芸 ・作業活動 ・リラクゼーション（散歩、外気浴、足湯、スヌーズレン、他） ・アート（創作、絵画、壁面装飾、他）・レクリエーション
5月	4周年記念
6月	訪問理美容（偶数月実施）
7月、8月	ウォータレク
8月	夏祭り
11月	ハロウィン地域交流

12月	クリスマス会、クリスマスコンサート
2月	二十歳を祝う会
3月	お花見外出

(7) ボランティア受け入れ状況 (単位：人)

活動内容	活動日数	延べ人数
音楽ボランティア	6日	6人
卓球ボランティア	36日	72人
活動ボランティア	10日	10人
支援ボランティア	33日	33人
ピアノボランティア	6日	6人

(8) 見学者受け入れ状況

(単位：組)

月別 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
見学者	5	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	8

(9) 日中一時支援事業利用実績

(単位：日)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
知的障がい者	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	1	5
重症心身障がい者	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	1	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	1	6